

Pearl はロードアイランド大学でのリモート、ハイブリット授業を支えています。

2021.03.16



ロードアイランド大学の AV チームは、30 の教室に Pearl-2 と Pearl Mini（ハードウェアエンコーダー）を導入し、機能性が高く使いやすい講義のキャプチャとストリーミングを実現しました。

ハイブリッド授業のためのストリーミングソリューションが求められている

2020 年初旬、ロードアイランド大学は、教員が簡単に利用できるキャンパス全体のライブストリーミングソリューションを展開したいと考えていました。大学がすでに所有しているデバイスは複雑すぎて、AV チームはライブストリーミングの度に専門家に依頼をしなければなりませんでした。

パンデミックに伴い、全ての教室、アクティブラーニング教室、講堂でリモート授業、ハイブリット学習の導入を進めることが必須かつ急務となりました。ソリューションとしては、教員が自宅から授業を行わなければならない際に、在宅の学生へストリーミングするのにフレキシブルで使いやすいものが望まれました。

教室によって必要なソリューションは異なりました。基本的なストリーム構成（登壇者とスライド）の教室では、ビデオキャプチャソフトウェアを利用していたものの、アクティブラーニング教室や講堂ではメディアが豊富でハードウェアストリーミングエンコーダーのような、より機能が豊富でパワフルなソリューションが必要でした。

ロードアイランド大学では Crestron を主軸にインフラを構成していたため、AV チームは Crestron と密に連携できるハードウェアソリューションを検討していました。その他 Pearl が決め手になった 2 つの要因は、使いやすさとサイズでした。技術的な専門知識のレベルに関係なく、教員誰もがソリューションを使用できなければならず、デバイスを置く卓上スペースはあまり占有できませんでした。

決定まではすぐ

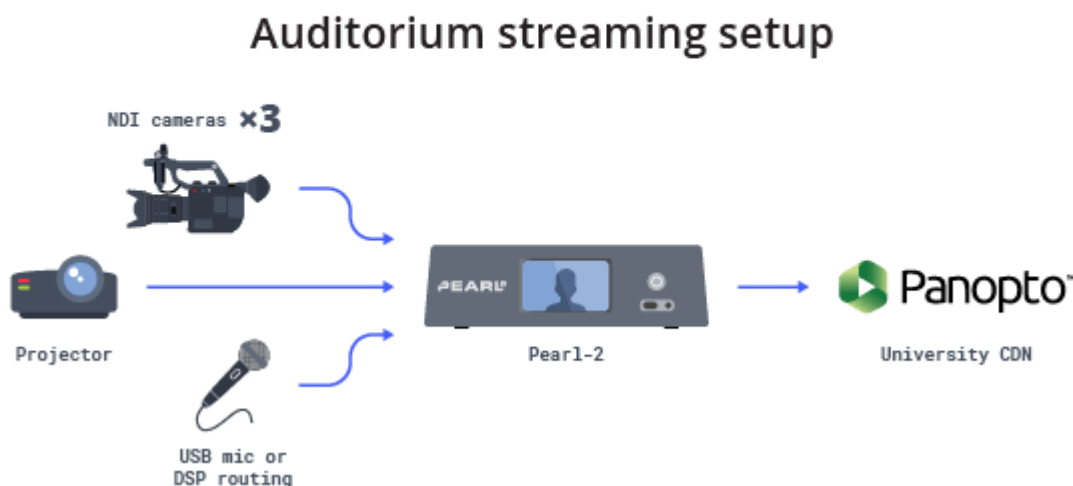
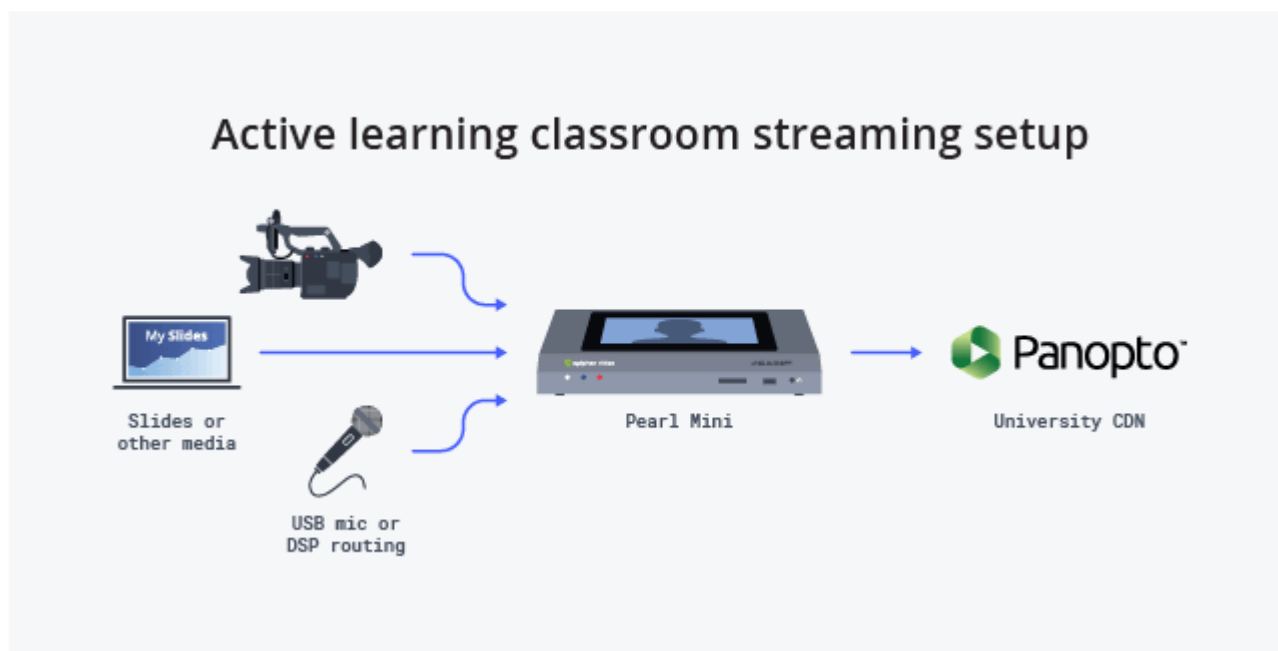
ロードアイランド大学の上級情報技術者である Jeffrey Levesque 氏は、Crestron Masters トレーニングイベントで Epiphan の Pearl-2 と Pearl Mini の講義キャプチャシステムと出会いました。どちらのデバイスも、Crestron との統合オプションだけでなく、豊富な機能も提供していました。Levesque 氏は、Pearl-2 をパワフルな映像制作エンコーダーとして、Pearl Mini をコンパクトかつ、大きなタッチスクリーンで簡単に映像モニタリングできる使いやすいデバイスとして注目しました。Levesque 氏は迷うことなく、Pearl-2 と Pearl Mini の導入を決定しました。

「他に適したソリューションがなかった。」 Jeffrey Levesque 氏はそう話します。

ロードアイランド大学は、30 のアクティブラーニング教室に Pearl Mini を設置し、カメラと PC から教員の映像をキャプチャし、音声は、XLR オーディオまたは USB を使用して Pearl に直接接続するか、教室のデジタル信号処理(DSP)システムを介して接続するかのいずれかの方法が採用されました。AV チームはまた、3 つの大きな講堂に Pearl-2 を設置しました。入力には、3 台の NDI カメラと 1 台のプロジェクターが含まれていました。



ロードアイランド大学の場合、Pearl の導入により、CMS (content management system) の選択ができました。Pearl と Panopto/Kaltura との連携により、これら 2 つのオプションに絞り込まれました。最終的に、ロードアイランド大学は Panopto を選択し、Pearl でのスケジューリング統合を大いに活用することができました。講義が終了すると、すべてのコンテンツが Panopto にアップロードされ、学校の LMS である Brightspace 上で学生がアクセスできるようになります。



キャンパス全体で高く評価されているソリューション

キャンパス周辺では、Pearl シリーズは信頼性が高く、使いやすいデバイスとして高く評価されています。大学の主なメリットは次のとおりです。

教員にとって使いやすい

Pearl Mini の大きなタッチスクリーンにより、教員は講義のストリーミングと収録に対する不安を払拭できます。Pearl のユーザーインターフェースは直感的で操作しやすく、Panopto スケジューリングシステムが Pearl で簡単に操作できることで、教員がひとつのボタンを押すだけで講義収録を開始/停止できるようにしています。「一度設定すれば、後は自動で」収録/配信できることで、技術的な操作に時間を取られることなく、授業に集中できるようになります。

教員は、Pearl のカスタムレイアウト編集機能を使用して、簡単に作成できるさまざまなレイアウトプリセットを使用します。そうすることで、教員は最適な画面構成を探す時間を省き、画面切替えも難しくありません。

設置、操作、メンテナンスのしやすさ

ロードアイランド大学の AV チームは、すべての Pearl システムを自身で簡単に設置し設定できました。Pearl は既存の Crestron インフラとうまく適合し、Panopto とシームレスに連携されています。Panopto スケジューリングとの連携により、チームは学期の初めにすべての講義収録を設定でき、その設定が済めばプロセスは完全に自動化されます。

Pearl のリモートアクセスは、AV チームにとって有益な機能です。どこからでも Pearl にログインできるため、イベントのモニタリング、音声の調整、トラブルシューティングなどが簡単に行えます。

「豊富な機能とモニタリングオプションを提供する Pearl-2 や Pearl Mini のような製品/ソリューションは、キャンパス内の比較的小さな組織である私たちにとって、大変心強いものです。」

とロードアイランド大学の ITS AV システムマネージャー Katie Babula 氏は話します。

ロードアイランド大学は、すべての Pearl-2 と Pearl Mini を Epiphan Cloud に接続して、デバイス管理を一元化する準備を順調に進めています。これにより、すべての Pearl デバイスを 1 つの場所でモニタリングし、リモート操作をさらに簡単にすることができます。



安全性とセキュリティ

ロードアイランド大学の IT チームと AV チームは、大学の強固な IT 構造と連携する Pearl の機能性、各デバイスの背面にあるケンジントンロックスロットを利用することで物理的に固定できることなど、安心して利用できていると評価しています。

大学では AV セットアップを拡張して、新しい建物にさらに多くの教室を設ける計画を立てています。これらの教室で使用すべきストリーミングソリューションは？という問いに、AV チームの答えはすでに用意されています。

「講義収録について尋ねられたら、私たちは Pearl を指さしました。プロジェクトが稼働する前から、私たちは Pearl を我々の優先ユニットとして推奨していました。」

上級情報技術者 Jeffrey Levesque 氏はそう話します。

Pearl のおかげで、ロードアイランド大学は対面で出席する学生に柔軟な授業を提供することができます。大学は現在、収録のバックアップ、完全ハイブリッド授業、ストリーミング配信のみと、様々な形で授業を提供できるようになりました。Pearl での講義収録・配信システムは、現在の大学のリモート学習ニーズをはるかに超えるメリットを提供する柔軟な映像チャットおよびストリーミングソリューションを実現します。

ロードアイランド大学について

ロードアイランド大学は、州の公立ランドグラント研究大学です。多様でダイナミックなコミュニティであり、そのメンバーは共通の知識の探求によってつながっています。イノベーションと高い目標によって定義される主要な研究大学として、ロードアイランド大学は学部生、大学院生、専門学生に、今日の世界的な課題と急速に進化するニーズを満たすよう、独自の教育機会を提供します。